

第73回国民体育大会山岳競技（福井県）における東京都代表選手の選考について

成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の各種別3名（正選手2名、補欠選手1名）計12名の東京都国体代表選手を下記により選考する。

【参加の条件】

1. 日本体育協会の定める国体参加資格の規定に準ずる。

※要注意…第71回または第72回大会（都道府県予選会及びブロック大会を含む）において選手、監督として出場した者は、異なる都道府県から参加することができません。（特例や例外もありますので日体協の規定をご参照ください。）

<http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid/191/Default.aspx>

2. (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会への選手登録を都道府県予選会申込締切日までに必ず行うこと。

【候補選手の選考方法】

1. 東京都国体代表選手として出場を希望する全ての者は、東京都代表選手選考大会において、**リード及びボルダリングの2種目に出場しなければならない。**

なお、東京都代表選手選考大会は当該年度の「スポーツクライミング東京選手権大会」とする。

2. ただし、次の者は東京都代表選手選考大会への出場の有無に関わらず、候補選手とする。

- ① 日本体育協会が定める特例措置（トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置）の対象となる者。
- ② 東京都代表選手選考大会の期間中に、日本山岳・スポーツクライミング協会から派遣される国際大会（国際連盟主催）への出場が重複した者。

3. 東京都代表選手選考大会において、各種別とも、リード及びボルダリングの順位得点の合計が多い順に候補選手とする。（順位得点は東京都代表選手選考対象者のみに与えるものとする。スポーツクライミング東京選手権大会のリードとボルダリングの順位により算出する。）

〔順位得点〕 国体開催基準要項細則（総合成績決定方法）の種目別順位得点に準じる。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※順位得点の合計が同点だった場合、より上位の順位を持つ選手から順位付けする。

（別添資料【国体開催基準要項細則における得点と優先順位】を参照）

4. 上記2及び3において、候補選手が4名以上になる場合は、前年度に行われた下記大会（少年男子、少年女子においてはユース大会を含む）順の成績を参考に、東京都山岳連盟競技部スポーツクライ

ミング局（以下本局）が各種別 3 名の候補選手を選考する。

- ① 国際連盟が主催する大会
- ② 日本山岳・スポーツクライミング協会が主催する大会

【代表選手の決定】

1. 東京都国体代表選手は上記候補選手の中から本局が決定する。
2. なお、各種別の正選手 2 名、補欠選手 1 名の選定は、東京都代表選手選考大会の成績、前年度に行われた国際連盟及び日本山岳・スポーツクライミング協会が主催する大会（少年男子、少年女子においてはユース大会を含む）の成績等を参考に本局において行う。

以上